

国際交流部活動報告③「インドネシア共和国の方との交流」

今回の交流は英語と日本語で、留寿都村教育委員会の木村さんにお手伝いいただき、ルスツリゾート勤務のルディさんを講師に招き、日本文化やアニメ、インドネシアの文化や宗教について教えてもらいました。ルディさんは大学で日本語を専攻していて日本語も話せますが、ホテルでは英語を話すゲストにも対応しているとのこと、今回は英語をたくさん話してもらい交流しました。



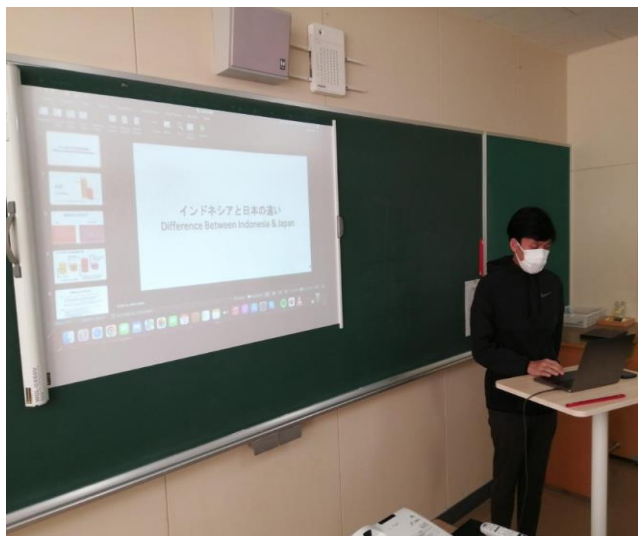
【参加生徒からの感想】

●今回の交流は留寿都村役場の方の支援によって、ルスツリゾートに勤務するインドネシア人の方との交流となりました。インドネシア人は、2018年に日本語専攻で大学を卒業後、念願であった日本に2020年に東京に来たがコロナの感染拡大により、東京で2週間滞在しました。その滞在期間が終了後に北海道へ。北海道で勤務しているということを知って驚きました。イスラム教徒なのでお肉などは特別な処理をしないと食べてはいけないということが分かりました。日本は人種の多様性があまりないですが、インドネシアは多民族国家でイスラムやヒンディー教などの様々な宗教を信じている人がいるということがわかった。普段、我々は宗教信仰による禁止事項があまりない生活を送っているが、インドネシアの方々は、制限があるなか生活をしているのでそれを聞いたときは自分には無理だと感じました。歴史面ではインドネシアの独立(オランダから)と建国の際、元のようになった「パンチャシラ」というものがあり、その中には
1信仰 アラー 2人道主義 3インドネシアの統一 4民主主義 5社会的公正
の5つのことが重要だということが分かりました。今回の交流では普段の授業や勉強で学ぶことが出来ない事を学べる貴重な機会になったと思います。今回学んだことを今後の生活に活かせるようにしたいです。

●インドネシアのことをまったく知らなかったので知れる機会があつて良かったです。外国の方はやっぱり日本のアニメが好きな人が多いんだということも知れて良かったです。英語勉強これから頑張っていきます。

●インドネシアと日本の違いについて話を聞いた際、文化の違いだけでなく歴史についても知ることができた。

●今回ちゃんと伝わるか心配でしたが、興味を持ってくれた反応があったので伝わっていると気が付きました。この伝わった時の嬉しさで英語を学ぶモチベーションが生まれるのだと思いました。そして話を聞いてくれたルディさんに感謝です。



英語と日本語でプレゼンをしたルディさん



英語でプレゼンする荒井さん

●今回インドネシア人の方と交流して初めて知ることや、日本との違いについて詳しく知ることができました。インドネシアでは、「パンチャシラ」という国是となっている建国5原則があり、国の中には様々な民族がたくさんいるが、統一した国を目指し、不平等をなくそうという国であることがわかりました。また、日本は人種がほぼ一つしかないが、インドネシアは多民族国家であるため、そこが日本と大きく違うと感じました。イスラム教では、アルコールと豚など食べていけないが、ハラールというイスラム教徒でも食べられるように特別な処理がしてある飲食物があることなど知ることができました。実際に外国の方と交流をし、初めて聞く言葉や日本との文化の違いなど普段の授業ではなかなか知ることができないようなことをたくさん学ぶことができたので、とても良い経験になったと思います。ありがとうございました。



●今回の交流で学んだことは、イスラムの食や文化(お酒や豚肉)について学びました。また、英語で緊張しましたが、ちゃんと伝わっていたので良かったです。この経験を将来に活かしていきたいです。